「介護・認知症の家族と歩む会」について

介護・認知症の家族と歩む会フェースブックより

介護・認知症の家族と歩む会
について

「支え合って生きる」ということについて

こうあってほしい
声さえかければやってくれる
若いときにやってくれれば
組織嫌いの若者が一人でもいてくれたらいいなあ
老老介護　絶対の条件
いずれ助け合わないと生きていけない
「わたしでいいですか」
大きな声で言うなよ。

サポートが必要な人
「言われないとわからない」という言葉
手助けが必要な人はいる。気持ちだけでも言ってくれると。
心寂しい。
自分がなったとき、どう考えるか。
いまになって感謝する。

こういう機会。疲れる。普段と違う。
こういう人がいたら、快適。
おせっかいが必要。
パートナー協議会。ペット。

歩む会について

① 支え合って生きる。

② 声さえかければやってくれる。

③ 今後は、老老介護が絶対の条件になる。

④ 今の若者は期待できる。

「歩む会活動」のポイント